

自分の考えを文章で表現 舟入小

本年度、舟入小では『読もっか 子ども高知新聞』に記者として全校児童を登録しました。昨年度から国語科の授業を研究していることもあり、自分の考えを文章で表現できる児童の育成に力を入れています。『やってみようタイム』での条件作文、観察記録や授業の振り返り、日記等で『書くこと』に取り組んでいます。

校内掲示版が、掲載作品でいっぱいになってきました。来校の際には、ぜひご覧ください。



子どもたちの感性は素晴らしいですし、自分の言葉で思いを綴った文章を読むと、今しか書けない表現であると感じます。ただどしくとも、心を打つ文章があります。6月までで、新聞で7回掲載、ラジオで2回放送されました。これからも『書くこと』にしっかりと取り組んでいき、投稿を継続していきますので、高知新聞の『読もっか』のコーナーを見ていただけたら幸いです。



6年生は、高知新聞販売所の堺さんに指導いただきました。分からない言葉は国語辞典で調べながら、新聞を読み、自分の記事を選んで感想文を書くかを考えていました。完成が楽しみです。



2年生は、実際に育てている野菜を見ながら記録を書いています。観察記録を読むと、色や長さ、葉の形など、細部まできちんと見ていることが伝わってきます。観察文を書く力がどんどん高まってきていることを感じています。

泥んこ遊び 大好き!! なかよし保育園

日差しが強くなると「待ってました!」とばかりに、今年もなかよし保育園の園庭では、水、泥遊びが始まりました。乳児組は蛇口から出る水を触ったり、スコップで水をすくってコップに入れたりして遊んでいます。幼児組は、ホースの水を飛ばしシャワーのトンネルができると、「キャーッ」と歓声をあげ、水をくぐり抜けたり、泥んこの水たまりの中へパシャン!と飛び込んだり、泥を手や足にぺたぺたとつけてみたりと、水や土の感触を楽しみダイナミックに遊んでいます。

4歳児は、泥団子作り。泥団子にサラ粉(ふるいにかけた乾いた土)をかけ、さすると色が変わって固くなり、更に時間をかけてこすっていくと、ピカピカ光り始めます。このピカピカ団子が子どもたちにとってとても魅力的で、みんなはこの遊びに夢中になっています。「見て見てビー玉みたい」「もっと光るのを作ろう」「赤い地球みたいになった」。保育園では、五感を刺激し、集中力、創造力を育て仲間をつなげるこの遊びを大切に、取り組んでいます。

5歳児になると、更に遊びが発展し、焼き物作りにもチャレンジしています。瓦用の土粘土でお皿を作って乾かした後に、ドラム缶の窯を使って炭で焼きました。そして出来上がったきれいな赤茶色のお皿は、父の日にプレゼントしました。



「ことばを通してつながりを楽しむ子ども」の育成を目指して

昨年から取り組んでいる、研究主題『ことばを通してつながりを楽しむ子』に今年も継続して取り組み、『ことばによって考え、ことばによってつながる子どもたち』を育てていきたいと思っています。

国語科で育った力が他教科・領域や実生活に生きて働くことを目指して、日々の授業において、話したり聞いたり、読んだり書いたりする言語活動を充実していこうとしています。



1年

国語『どうやってみをまもるのかな』の学習のゴールでは、お気に入りの動物についてみんなにお話をしました。『と』と『こたえ』を確かめながら伝え合っていました。



2年A組

国語『たんぼぼ』の学習では、単元のゴールで1年生にたんぼぼのヒミツを紹介しました。カードには、たんぼぼの育つ様子を、時間の順序でまとめることができました。



2年B組

国語『名前を見てちょうだい』の学習では、ゴールで2年A組に音読劇を披露しました。登場人物になりきって、動きを工夫し、楽しみながら表現することができました。



3年

国語『自然のかくし絵』の学習教材を使って、段落ごとに大事な言葉や文を見つけて要約し、2年生に伝わるようにフリップにまとめて、1分間スピーチを行いました。みんな、とっもがんばって取り組みました。



4年

国語『ヤドカリとイソギンチャク』の学習では、筆者の文章構成の工夫について考えました。ゴールの『文章構成図クイズ』では、『主語』や『問いと答え』などを根拠に、自分の選んだ文章構成図のよさを説明することができました。



5年A組

国語『この言葉、あなたならどう考える』の学習では、上手な対話の仕方学びました。友達に自分の考えを伝えたり、考えを広げ合うために質問をしたり、相手の意見に同意したりするなど、対話の楽しさや良さを実感できました。



5年B組

国語『知りたいことを聞き出そう』の学習では、楠目小学校の先生にインタビューするというゴールを目指して、班でインタビューの練習をしました。相手の考えを深く知るためには、どんなインタビューの仕方がいいのかを考えることができました。



6年

国語『防災ポスターで呼びかけよう』の学習では、おうちの人や5年生に向けて「防災対策をしないとイケない!」と思ってもらえるポスターを作成することを目標にしました。実際に5年生に見てもらい、防災の意識を高めたという感想をもらうことができました。



教員研修

子ども達に力をつけることのできる授業を目指して、全員が研究授業を行います。また、他者の授業について、自分の事として考え、お互いに交流しながら考えを広げたり、深めたりしています。